

市民の笑顔が広がる 南九州のリーディングシティ

新 城



広報

友だち募集中!



2020.July
Vol.175

7

お願いとお知らせ

- ・発熱や咳、ひどい疲れなど気になる症状があるときは、いきなり病院を受診せず、まずは、新型コロナウイルス感染症健康相談センター（☎ 0985-78-5670）へ相談ください。
- ・おかげ祭り・盆地まつり・高崎夏まつり・高城観音池まつりは、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。その他イベントなどの情報は、随時お知らせします。
- ・高城観音池公園流水プール・山田一堂ヶ丘公園流水プール・関之尾緑の村プールは、本年度休業します。



◎ 地域の支え合い、「共助」の取り組み

山之口町街区第2自治公民館と、地元で斎場を経営する有限会社丸商が5月30日、自主避難所開設の覚書を交換。同斎場は、災害発生時に、市の避難所とは別の自主避難所として近隣住民を受け入れます。



◎ 父の日に牛乳（ちち）を贈ろう

牛乳や乳製品の販売促進に取り組む市内の酪農3団体の代表らが6月4日、池田市長に牛乳を贈り、「父の日を機会に、栄養価の高い牛乳を贈って、多くの人に飲んでほしい」と呼び掛けました。



◎ 環境への意識を高め、水辺をきれいに

大淀川上流域クリーン作戦が6月14日、沖水川堤防・河川敷で開催されました。NPO法人都城大淀川サミットが企画。参加者233人が、周辺の清掃活動に汗を流しながら、環境への意識を高めていました。



INDEX

- 02 まちの話題
- 03 新型コロナウイルス感染症
緊急対策のお知らせ 追加!
- 04 **特集**
都城の元気を徹底紹介 シリーズ②
- 08 市の財政状況
- 10 将来にわたって活力ある都城を維持していきます!
- 11 リニューアル! 都城歴史資料館の展示
- 12 都城市の上水道・下水道
- 13 7月は国民健康保険証や各種認定証の更新月です
- 14 人の風景
- 16 地域で立ち直りを支える「更生保護」の取り組み
- 17 最大5千円分、「マイナポイント」申し込みがスタート/
地球温暖化と省エネ
- 18 INFORMATION (市からのお知らせ)
- 22 安全な血液の安定確保のため、献血に協力ください/
肝炎ウイルス検診を受けて、早期発見・早期治療
- 23 がん検診を受けよう! / 今月のお便り
- 24 学校へ行こう! / 今月のプレゼント
- 25 国際交流員のひとりごと / 美術館情報 /
ぼんちくと歴史探訪 / 都城島津伝承館だより
- 26 行こうよ! まるまる! / 図書館だより
- 27 移住・定住サポートセンター / NPO情報 / 安全・安心情報
番組紹介 / 現住人口 / 編集後記
- 28 広報紙を配布するときのお願い /
都城市LINE公式アカウント

取材で会った、笑顔

「都城市点字図書館」を知ってほしいです

都城市点字図書館では、点字図書・録音図書の貸し出しを行っています。また視覚に障がいのある人の相談対応やつながりを深めるサロン、当事者の理解を深めるイベントなども開催。情報交換や交流の促進を図りながら、利用者の生きがいづくりにも取り組んでいます。



都城市点字図書館
かつひと
館長 又木 勝人さん

今月の表紙

梅雨の晴れ間にぎわい

あじさい公園（山之口町花木）のアジサイが、5月下旬から6月下旬にかけて見ごろを迎えました。27種2万8,000株のアジサイを誇る同園。コロナ禍の中、来場者はひとときの安らぎを感じているようでした。





新型 コロナウイルス感染症 緊急対策のお知らせ 追加!

緊急事態宣言の解除と「新しい生活様式」の定着に向けた国や県の方針などを踏まえ、市は、感染防止・生活支援・事業支援のさらなる徹底と、地域経済活動の回復に取り組みます。今回は、令和2年度6月補正予算で成立した関連事業を紹介します。

なお、これまでの緊急対策は、広報都城5月号に折り込んでいる「広報都城・号外」や市ホームページで確認ください。



感染防止 755万円

●小中学校における感染防止対策（新規）

小中学校の学校再開に伴い、感染防止対策用消毒液などを購入します。

☎ 学校教育課 ☎ 23-9544

●学校給食衛生管理改善事業（新規）

学校給食の再開に当たり、学校給食調理業者に對して、衛生関係消耗品の購入費用を支援します。

☎ 学校給食課 ☎ 23-2617

生活支援 5,437万円

●収入減世帯への保育料等減免支援（新規）市独自

市独自の基準により保育料や副食費を減免（再認定）し、安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりを支援します。

●放課後児童クラブの利用自粛に伴う利用料金の返還

●小学校臨時休業に伴う放課後児童クラブの開設

☎ 保育課 ☎ 23-4894

事業支援 3億7,986万円

●肥育牛経営安定支援事業（新規）市独自

国内外の需要減少に伴う枝肉価格の低下の影響で、経営が悪化している肥育農家を支援します。

☎ 畜産課 ☎ 23-2769

●農家支援のための経済変動・伝染病等対策資金

「経済変動・伝染病等対策資金」を利用した農業者を対象に、5年間の利子を全額補給します。

☎ 農政課 ☎ 23-2768

●農林畜産物加工緊急支援事業（新規）市独自

農林畜産物のニーズに合わせた加工（カット、ペーストなど）を実施するため、生産者と商工業者などが連携した販路開拓を支援します。

☎ ふるさと産業推進局 ☎ 23-2193

●がんばろう都城！事業者支援金の拡充 市独自

市内に店舗などを有する市外の個人事業者まで対象を拡充します。

☎ 中小事業者支援センター ☎ 23-7185



地域経済活動の回復策 7億1,922万円

●都城市プレミアム付スマイル商品券発行事業（新規）

地域経済の回復や、市民の家計と地元商店などを応援するため、プレミアム付きの商品券（プレミアム率30%）を5万セット発行します。

●販売方法 ①抽選販売（案内はがきを発送予定）②1冊1万円（千円券13枚つづり）

※案内はがきの発送日など、詳細が決まり次第、広報都城、または市ホームページなどでお知らせします

☎ 総合政策課 ☎ 23-7161



肉と焼酎のふるさと・都城

「対外的PR活動の更なる推進」

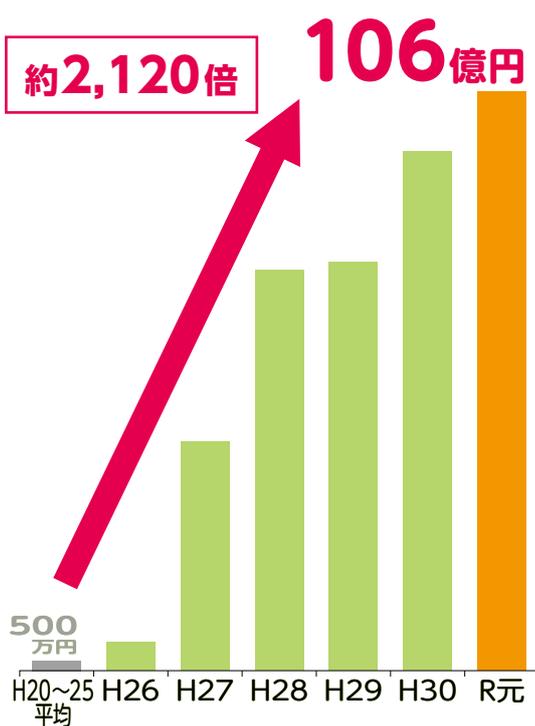
のための取り組み



躍進する都城を紹介する連載企画「都城の元気を徹底紹介」。今回は、シリーズの2回目として、「対外的PR活動の更なる推進」や、「農林畜産業」の振興、「スポーツ・文化活動」の推進の取り組みと成果について特集します。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

ふるさと納税寄附金額
累計410億円超！ R2.5月末時点



「日本一の肉と焼酎」に 特化した対外的なPR

「都城」を「知ってもらおう」ため、平成26年から2つの大きな柱で対外的なPRを展開しています。都城の拠点を「日本一の肉と焼酎」に特化するとともに、民間の知名度と都城をリンクさせるといふ、これまでの行政の常識・殻を打ち破ることで、本市の認知度を高めてきました。

具体的には、日本一のふるさと納税やPRロゴの制作、PR看板の設置、東京モノレール企画電車の運行など、本市の認知度を高めるさまざまな施策に重点的に取り組んでいます。

対外的PRツール

日本一の「ふるさと納税」

平成26年にふるさと納税を大幅にリニューアル。ふるさと納税を対外的PRツールとして活用しています。返礼品を肉と焼酎に特化したことで、「肉と焼酎といえば都城」が定着し、平成27年度・28年度にふるさと納税の寄附件数、寄附金額が日本一となり、本市の魅力が全国に発信することができました。

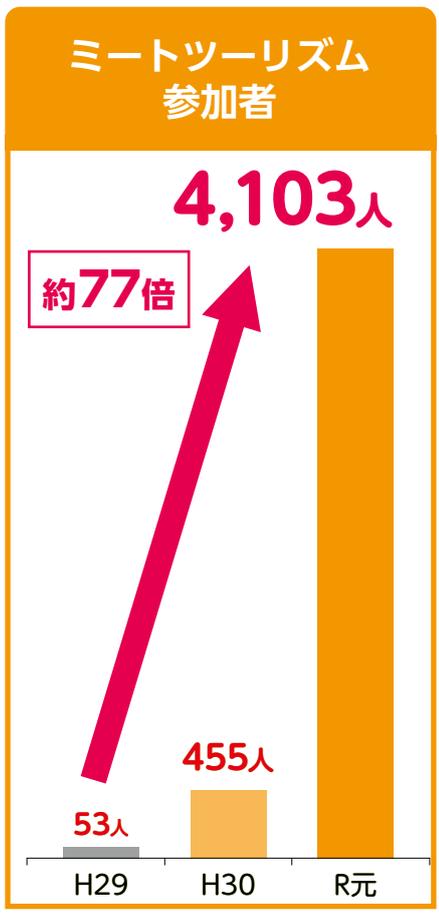
返礼品は全て地元から調達し、地域経済の活性化にも大きく寄与しています。

ふるさと納税日本一に輝いた本市が誇る「肉と焼酎」をテーマに、観光客が都城を訪れ、本物の「肉と焼酎」に出会える「ミートツーリズム（以下：MT）」。「meat」「肉と焼酎」に「meet」「出会うこと」のできる滞在型旅行企画「MT」を満喫できるツアーを企画・実施する旅行業者と連携し、強力に推進しています。

肉と焼酎に出会う 「ミートツーリズム」

これまでの取り組みにより、都城の知名度が格段に向上したことで、対外的なPRは「選んで来てもらう」取り組みをより強化しています。具体的には、「ミートツーリズム」などの新たな施策に取り組み、本市への観光客の増加を図っています。

対外的なPRは「選んでもらう」取り組みを強化



このほか、肉マップで市内のおいしいお肉を食べられるお店を紹介したり、焼酎造りなどの体験型のコンテンツを発信したりなど、「肉と焼酎のふるさと・都城」の魅力を対外的に発信しています。平成29年度のMTスタート時に53人だった参加者は、令和元年度4、103人と約77倍に急増。延べ4、611人が参加し、観光客の増加につながっています。

都城のファンを拡大



MT参加者の焼酎造り体験の様子

市公式オンラインショップやファンクラブなどを通じて、「都城を選んだ人」とのつながりをより深める取り組みを進め、さらなる物産振興や観光の拡大を図っています。



新たな道の駅「都城」イメージパース

物産振興拠点施設 道の駅「都城」をリニューアル

国土交通省の重点「道の駅」にも選定されている道の駅「都城」。この施設を「肉と焼酎のふるさと・都城」の新たなランドマークとして、令和元年度から5年度にかけて大幅にリニューアル。現在の道の駅や都城圏域地場産業振興センター、市役所都北町別館の敷地面積を合わせた約1・9畝を、新たな道の駅として整備し、物産振興と交流人口の拡大による地域活性化を図ります。



食糧供給都市としての体制を強化 「農林畜産業」振興 の取り組み

市では、本市の宝である「農林畜産業」のさらなる振興のため、担い手の確保や農業生産基盤の整備などと併せて、農林畜産物の付加価値を高める6次産業化の推進に、積極的に取り組んでいます。

担い手の確保

担い手生産者の高齢化や後継者不足などにより、農林畜産業の従事者が激減。耕作放棄地が増加するなど、大きな問題となっています。

市では、担い手確保のため、新規参入者および親元就農者を対象に、「農業後継者等支援事業」を実施。就農直後の農業経営費などの一部を支援しています。



令和元年度は新たに23人が本事業を活用。支援を開始した平成28年度から累計で、81人が活用しています。

【支援額】

- ①新規参入者 10万円/月
(年間120万円を2年間)
- ②親元就農者 5万円/月
(年間60万円を2年間)

先進技術を農林畜産業に導入

担い手が、その意欲と能力を存分に発揮できる環境を整備するため、

市では、AI（人工知能）やロボット、ICT（情報通信技術）などを活用した「スマート農業」を推進しています。

令和元年度から、スマート農業に取り組む農業者による事例発表と、農機具メーカーなどによる展示会を併せた「スマート農業セミナー」を開催。そのほか、農業者が農機具メーカーなどと連携して実施する実証事業の経費の一部を支援する「スマート農業モデル実証」に取り組むなど、食糧供給都市としてのさらなる発展性の確保と、生産体制の強化に取り組んでいます。



6次産業化を推進

市内の事業者が生産した農林畜産物の付加価値を高める「6次産業化」の取り組みを積極的に支援。



全国展開できる商品の開発や販売力の強化を促すことで、「儲かる農業」の実現に取り組んでいます。

事業開始から令和元年度までの6年間で、新たに45事業者が6次産業化の取り組みを開始。171商品が開発されています。

【営業力強化対策事業】

はばたけ 都城6次産業化推進協議会などと連携した商品力向上セミナーの実施や、展示商談会など



営業活動を強化しながら、大都市圏への販路開拓にも取り組んでいます。この結果、平成29年度は17件であった商談件数が、令和元年度には40件に増加しています。

【売れる商品づくりサポート事業】

市では、平成31年度から、外部の専門家チームと連携した商品開発プロジェクトを展開。消費者ニーズに合わせた商品開発体制の強化を図っています。

今後も、6次産業化の推進に向け、事業者へのきめ細かな支援を実施していきます。

健康増進と合宿誘致を強化 「スポーツ・文化活動」推進 の取り組み

市では、市民の健康増進や各種スポーツの競技力向上のため、スポーツ施設の計画的な整備を進めています。また、これらの施設を有効活用し、プロスポーツチームのキャンプや学生などのスポーツ・文化合宿の誘致に取り組んでいます。

スポーツ環境の整備

●山之口運動公園の着実な整備

令和8年度に本県で開催される国民スポーツ大会に向け、県と本市が共同で、山之口運動公園に県立陸上競技場などを整備。これにより、全国レベルの各種大会の開催が可能となり、交流人口の拡大や地域活性化への波及効果が期待されます。同競技場は、巨大地震発生時の後方支援拠点としての機能も備えています。

本年度、用地取得や設計委託業務、既存施設の解体工事などを実施し、完成は令和6年度を予定しています。

●その他体育施設の整備

【高城運動公園】

平成28年度までにバックスクリーンの改修や、屋内競技場、クラブハウス、駐車場などを新設。利用者の安全性や利便性が向上したほか、スポーツキャンプ誘致数の増加につながっています。

【早水公園体育文化センター】

平成27年度から30年度にかけて、弓道場やサブアリーナ・武道場を整備。既存の体育施設と一体的に活用することで、全国レベルの各種大会の開催が可能となりました。

同施設は、市の地域防災計画において防災活動拠点に指定されており、災害時には、避難所や救急医療拠点などとして活用します。

【都城運動公園】

野球場の大規模改修を実施。グラウンドの黒土の入れ替えや、スコアボード一体型バックスクリーンなどを整備し、野球競技や大規模イベントでの利用などが期待できます。

今後は、令和8年度開催の国民スポーツ大会ソフトテニス競技会場として、テニスコートなどを整備します。



スポーツ・文化団体の合宿誘致

市では、プロスポーツチームへの積極的なキャンプ誘致活動のほか、アマチュアのアスリート・文化団体の

合宿を支援。

この取り

組みの結果、

令和元年度

の合宿誘致

団体数は、

平成24年度

と比べ約9

倍の174

団体に急増。

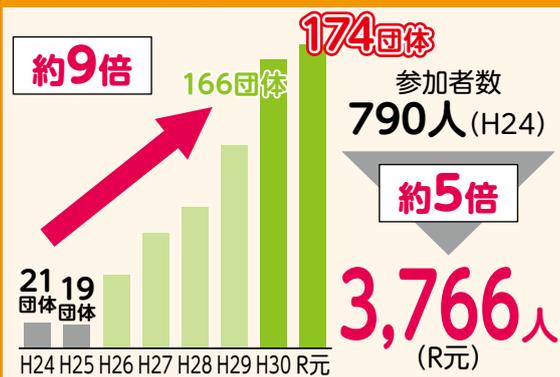
宿泊者の増加など、地域活性化につながっています。

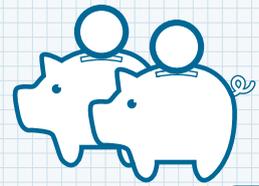
【令和2年春季キャンプ実績】

ツエーゲン金沢、栃木SC、プロ野球選手自主トレ、シオノギ製薬女子ソフトボール、日本精工女子ソフトボール



スポーツ・文化合宿 ~営業強化などによる大幅増!





令和元年度

市の財政状況

市では、年2回財政状況を公表しています。今回は、令和2年3月31日時点の令和元年度予算額や市債残高などを紹介します。

◎問い合わせ 〔一般会計・特別会計〕 財政課

〔企業会計〕 上下水道局総務課

☎ 23-2113
☎ 23-4810

市の財政の3つの柱

市の会計は、一般会計、特別会計、企業会計で構成されています。

〔一般会計〕

市が行う仕事の中心となる部分の会計です。ごみの収集や福祉サービスの提供、学校の校舎改修などさまざまな目的で使われていて、市税などが主な財源です。

〔特別会計〕

特定の収入(保険税や使用料など)で、その仕事の支出を賄う会計です。介護保険事業や国民健康保険事業などが該当します。

〔企業会計〕

その仕事自体に収益(使用料)があり、その収益で支出を賄う独立採算制の会計で、水道事業などが該当します。

一般会計および特別会計の状況

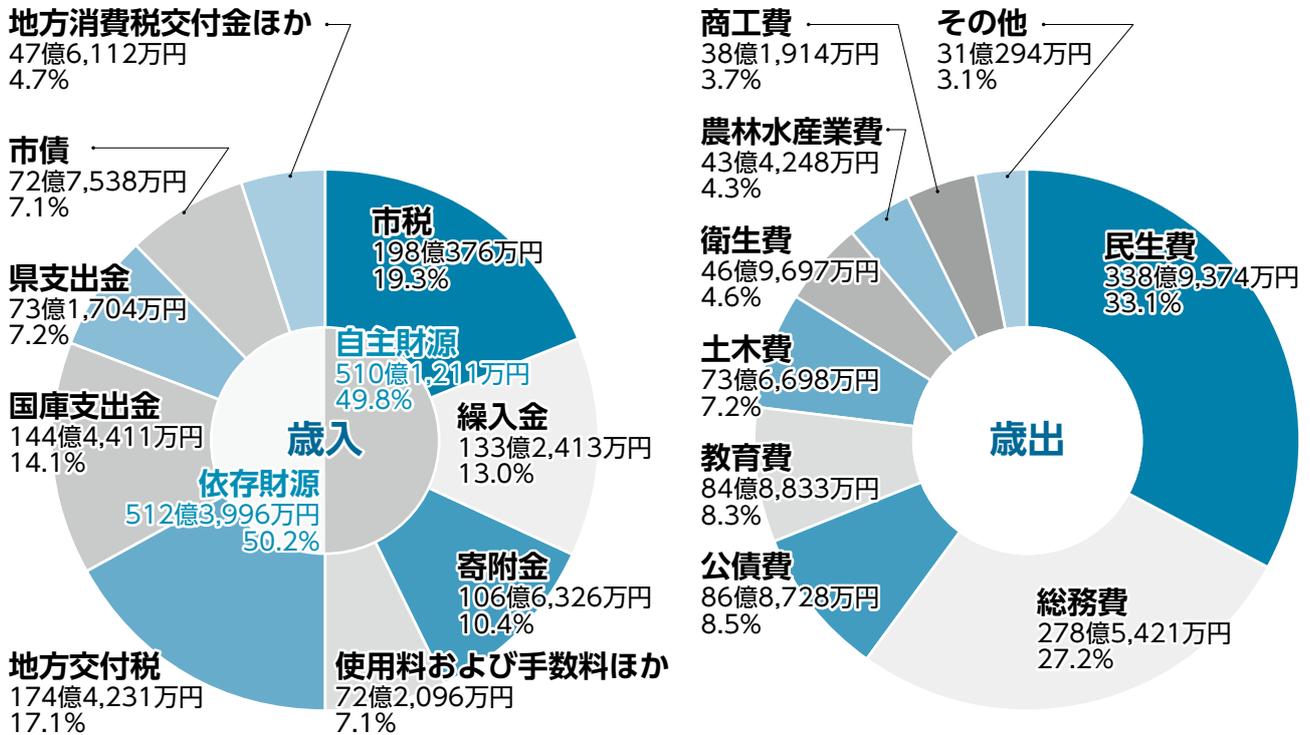
会計名	予算額	市債残高	
一般会計	1,022億5,207万円	712億2,540万円	
特別会計	食肉センター	3億5,420万円	1億 336万円
	国民健康保険	203億2,305万円	—
	後期高齢者医療	21億6,781万円	—
	公設地方卸売市場事業	4,278万円	5,210万円
	整備墓地	4,642万円	1億 874万円
	工業用地造成事業	2億9,126万円	9億5,434万円
	介護保険	189億9,816万円	—
	電気事業	5,535万円	4億1,888万円
総合計	1,445億3,110万円	728億6,282万円	

企業会計の状況

事業種別	収益的収支	資本的収支	企業債残高	給水区域内人口	給水人口	普及率	年間総配水量
水道事業	収入	支出	22億 1,556万円	155,233人	151,370人	97.51%	1,809万㎡
	純利益	2億 2,904万円	19億 8,652万円	※資本的収支の不足額19億7,160万円は、内部留保資金などで補てんしました			
	収入	支出	10億 6,817万円	7,405人	7,305人	98.65%	101万㎡
	純利益	△ 2,890万円	30億 3,977万円	※資本的収支の不足額 5,381万円は、内部留保資金などで補てんしました			
簡易水道事業	収入	支出	2億 8,222万円	139人	139人	100.00%	36万㎡
	純利益	351万円	1億 5,331万円	※資本的収支の不足額 2,405万円は、内部留保資金などで補てんしました			
	収入	支出	1億 1,170万円	71,327人	58,887人	82.56%	851万㎡
	純利益	3,575万円	11億 6,368万円	※資本的収支の不足額10億1,462万円は、内部留保資金などで補てんしました			
御池簡易水道事業	収入	支出	1億 5,682万円	11,928人	8,833人	74.05%	81万㎡
	純利益	351万円	1億 5,331万円	※資本的収支の不足額 1億 5,001万円は、内部留保資金などで補てんしました			
	収入	支出	1億 1,170万円	26億 9,689万円	27億 1,969万円	△ 2,280万円	11億 6,368万円
	純利益	3,575万円	11億 6,368万円	※資本的収支の不足額10億1,462万円は、内部留保資金などで補てんしました			
公共下水道事業	収入	支出	26億 9,689万円	6億 239万円	5億 9,527万円	712万円	1億 5,441万円
	純利益	712万円	27億 1,969万円	※資本的収支の不足額 3億 442万円は、内部留保資金などで補てんしました			
	収入	支出	11億 6,368万円	6億 239万円	5億 9,527万円	712万円	1億 5,441万円
	純利益	3,575万円	11億 6,368万円	※資本的収支の不足額 3億 442万円は、内部留保資金などで補てんしました			
農業集落排水事業	収入	支出	1億 1,170万円	26億 6,309万円	173億 6,783万円	26億 882万円	26億 882万円
	純利益	3,575万円	11億 6,368万円	※資本的収支の不足額 3億 442万円は、内部留保資金などで補てんしました			
	収入	支出	1億 1,170万円	6億 239万円	5億 9,527万円	712万円	1億 5,441万円
	純利益	3,575万円	11億 6,368万円	※資本的収支の不足額 3億 442万円は、内部留保資金などで補てんしました			

※収益的収支…経営活動に伴い発生した、当該年度の事業収支 ※資本的収支…将来の経営活動に備えて行う建設改良事業などの収支

一般会計 歳入・歳出予算 総額 1,022億5,207万円



用語解説

歳入

- 【地方交付税】** 国税の一部を一定の基準により国が交付する税
- 【国庫支出金】** 特定目的事業の財源となる国と県の補助金など
- 【市債】** 建設事業や災害復旧費などの財源となる借入金
- 【雑入金】** 一般会計や特別会計、基金などの会計間でやりとりする資金

歳出

- 【民生費】** 高齢者や障がい者、子育て支援の経費など
- 【総務費】** 市役所の全般的な経費や庁舎管理費
- 【公債費】** 市の借金を返済するための経費
- 【土木費】** 道路や公園整備、住宅管理などに要する経費
- 【衛生費】** 健康増進や環境美化推進などに要する経費

都城市の家計簿

市の財政を月額20万円の家計に例えると…

収入

支出

項目		金額	割合	項目		金額	割合
給与	うち基本給（市税など）	80,362円	40.2%	食費（人件費）	21,788円	10.9%	
	うち諸手当（国庫支出金、地方交付税など）	76,680円	38.4%	医療費、保育料（扶助費）	44,556円	22.3%	
	前月給与の残り（繰越金）	2,667円	1.3%	光熱水費、日用雑貨など（物件費）	16,992円	8.5%	
	預貯金の取り崩し（雑入金）	26,061円	13.0%	家の修理、車の購入など（投資的経費、維持補修費）	31,352円	15.7%	
	ローン借り入れ（市債）	14,230円	7.1%	子どもへの仕送りなど（繰出金、貸付金、補助費など）	28,439円	14.2%	
				ローン返済（公債費）	25,553円	12.8%	
				預貯金（積立金）	31,320円	15.6%	

～「第2期都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定～

将来にわたって活力ある 都城を維持していきます!

市は、人口減少の抑制対策と人口減少社会に対応したまちづくりを推進するため、令和2年4月に「第2期都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2～6年度）を策定。地場産業の振興や子育て支援、移住・定住の促進など、地方創生の実現に向けた取り組みを進めています。 ◎問い合わせ 総合政策課 ☎ 23-7161

第1期総合戦略の主な成果

- 山之口スマートIC供用開始 (H28.9)
- UIJターン者 632人採用 (H27～30)
- 6次化商品 82件の商談成立 (H27～30)
- 婚活応援団体登録数 21件 (H30末時点)
- Mallmall 中心市街地中核施設整備 (H30.4)
- ふるさと納税 日本一 (H27、H28)

本市は、南九州圏域における産業や経済、教育、文化の拠点都市としての発展を目指し、人口減少のスピードの緩和を図っています。社研が厳しい人口減少を見込む中、令和4年の目標人口を13万3千人に設定し、地方創生の実現に向けた取り組みをさらに進めます。

地方創生の取り組み

全国的に、急速な人口減少が進む中、本市においても、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の人口推計を基にした推計では、平成27年に約16万5千人であった人口が、令和42（2060）年には約10万7千人となり、45年間で6万人弱の減少を予測しています。

急速に進む人口減少

「第2期都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組み概要

地方創生を実現するための6つの目標を定め、各種施策に取り組みます。

① 転出者の抑制

- ・ 南九州の物流拠点を形成する
- ・ 地域の基幹産業を振興する
- ・ 地域産業の競争力を強化する
- ・ 就職支援を強化し、雇用を拡大する



④ 暮らしの再構築

- ・ コンパクトなまちづくりを進める
- ・ 中山間地域などの維持・活性化を図る
- ・ 安心・安全なまちづくりを進める
- ・ 公共施設などの長寿命化を進める
- ・ 自然環境を保全する

② 転入者の増加

- ・ 移住・UIJターンを促進する
- ・ 高等教育機関などを活性化させる
- ・ 医療体制の充実を進める
- ・ 協働によるまちづくりを進める

⑤ 都市機能の充実

- ・ まちなかの活性化などにより、拠点性をさらに向上させる
- ・ 圏域の広域連携を推進する
- ・ 人財育成とデジタル化により、市民満足度の向上を目指す



③ 出生率の向上

- ・ 婚活や出産・子育て支援を充実させる
- ・ 学力向上と人間力育成を進める
- ・ 国際交流を推進する
- ・ 女性の活躍の場を拡大する



⑥ 対外的PRの推進

- ・ 歴史と文化資源を継承し、地域への誇りを醸成する
- ・ 観光地を再整備し、観光客を誘致する
- ・ 都城の認知度を高め、選ばれる自治体を目指す

30年ぶりにリニューアル!

都城歴史資料館の展示

都城歴史資料館では、開館30年を記念して、全館の展示を数回に分けてリニューアル。今回は第一弾として、2・3階の常設展示を7月4日(土)から公開します。同時開催の2つの企画展もお楽しみください。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



リニューアルした展示の見どころ

都城の歴史や文化財がより分かりやすく、より身近に感じられます。

●昭和の暮らしを再現

身近な生活の道具の変遷にスポットを当て、大人にとっては懐かしい、子どもにとっては不思議な昔の道具を紹介します。



氷冷蔵庫

●市内15地区の「イチオシ文化財」を紹介するコーナーを新設

市内に伝わる民俗芸能や代表的な遺跡の出土品を紹介。市内の各地区にどのような文化財があるのかが分かります。

2つの企画展を同時開催

「あの日々をわすれない」

—太平洋戦争と都城—

戦後75年の節目となる本年。戦争の記憶を次世代に引き継ぐため、収蔵史料や小中学生などが聞き取った戦争の体験談などを紹介します。

【展示史料の例】

- ・戦時中の手紙や学校日誌など、物資が不足する様子を記録した史料
- ・防空頭巾や携帯サイレンなど、空襲が激化した当時の史料



大野重幸 作 ※明道小学校所蔵
空襲を受けた直後の明道小学校周辺のスケッチ

「発掘速報展」

みやこんじょのお宝発掘!

市内には千を超える遺跡が存在します。本企画展では、近年の遺跡発掘調査から分かった都城の歴史を紹介

介します。

【展示史料の例】

- ・中心市街地中核施設 (Mallmall) 整備に伴う出土史料
- ・都城志布志道路建設に伴う出土史料



土角遺跡の堅穴住居内で出土した土器

●会期

7月4日(土)～10月11日(日)

※月曜日は休館(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

●開館時間

9時30分～17時(ただし、入館は16時30分まで)

●入館料

大人220円(160円)

高校生160円(110円)

小・中学生110円(50円)

※()内は、20人以上の団体料金。

8月1日(土)～8月30日(日)は、小・中高生入館無料

都城市の上水道

上下水道局は、安全でおいしい水を提供しています。今回は、上下水道の歴史や役割について紹介します。

上水道の歩み

本市は、昭和29年に菖蒲原浄水場を建設。市内中心部に計画給水人口4万5千人、計画1日最大給水量9千立方メートルの規模で水道事業を開始しました。



通水式 昭和31年5月

その後、給水人口や給水量の増加により、新たな水道施設の建設や拡張を繰り返してきました。平成に入り給水人口の増加や給水量の伸びも落ちていたところで、老朽化した施設の計画的な更新に取り組みました。また、平成18年1月の合併後は、29カ所の浄水場を含め、水道施設の整備や維持管理を行いながら、市内のほぼ全域に給水を行っています。

◎問い合わせ 水道課 ☎23-4270

下水道の歩み

本市は、昭和35年に市街地中心部87・7軒で下水道事業の事業認可を受け下水道整備を開始。昭和47年に中央終末処理場が完成し、下水処理がスタートしました。

その後、計画区域の拡大に伴い、新たに、平成8年に都城浄化センター（清流館）を整備。現在、6カ所の污水处理場、2カ所の汚水中継ボ



営業開始当時、中町に展示された給水栓と広告看板

「文明生活の鍵とも称すべき水道がいよいよ開通しました。一日も早くこの文明の鍵を活用くださるよう」と書かれています

おいしい水道水

本市の水道水の水源は、ほぼ地下水。雨が地中に浸透し、長い年月をかけて粘土層などの固い岩盤や、砂利や玉石などの層、シラス層で自然にろ過され、適度なミネラル分を含む地下水となります。

水質検査も定期的に実施し、安全を確認しています。

ンプ場を管理し、汚水の適切な処理を行っています。

清流館は、省スペースかつ高効率で汚水処理を行う「担体投入型活性汚泥法」が用いられ、低コストを可能にした施設です。



清流館

また、雨水処理も下水道事業の目的の一つで、雨水幹線の整備や調整池の設置、雨水ポンプ場の整備なども行っています。

頼りになる下水道

◆生活環境を改善。街を清潔に！

家庭のトイレや台所、風呂場などから出る生活排水や、工場排水を道路に埋設している下水道管に放流。生活排水などが側溝や水路などに流れることがないので、ハエや蚊などの害虫、悪臭や伝染病の発生を抑えることができます。

◆河川などの水質を保全

生活排水や工場排水を下水処理場で浄化。きれいな水にしてから放流するので、水質汚濁を防止し、魚の泳ぐきれいな河川を保ちます。

◆大雨の被害を軽減

近年、ゲリラ豪雨により、浸水被害が発生する可能性が高まっています。雨水を速やかに河川に放流することで、浸水被害の軽減や避難するための時間を確保しています。



都島の雨水ポンプ場

都城市の下水道

上下水道局は、快適な暮らしを提供しています。

◎問い合わせ 下水道課 ☎23-5921

7月は国民健康保険証や各種認定証の更新月です

国民健康保険は、病気やけがをしたときに、誰もが安心して治療を受けられる保険制度です。適正に保険証や認定証の更新を済ませましょう。

◎問い合わせ 保険年金課 ☎23-21127

新しい保険証を7月下旬に郵送します

新しい保険証が届いたら、住所や氏名、生年月日を確認ください。8月1日以降に病院などを受診するときは、必ず新しい保険証を持参ください。

なお、不要となった保険証は処分するか、保険年金課または各総合支所市民生活課、各地区市民センターの窓口へ返却ください。

【新しい保険証の有効期限】

国民健康保険被保険者証（兼高齢受給者証）と後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、令和3年7月31日までの1年間です。ただし、次の人は、有効期限が異なりますのでご注意ください。

宮崎県国民健康保険被保険者証

有効期限 令和3年 7月31日

証番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 性別 男

氏名 藤原 けん太

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

適用開始年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

交付年月日 令和2年 8月 1日

住所 藤原町〇〇〇〇〇〇〇〇〇番〇〇

被保険者氏名 藤原 けん太

被保険者番号 1450022 交付番号 藤原市

各種認定証の更新

【国民健康保険】

- 69歳の人 70歳の誕生日の末日
- ※1日生まれの人は誕生日の前日
- 74歳の人 75歳の誕生日の前日

次の①②の認定証の更新手続きを8月3日(月)から、保険年金課、各総合支所市民生活課、各地区市民センターで行います。なお、70歳未満で慢性腎不全の人を対象とする国民健康保険特定疾病療養受療証は手続き不要で、新しい受療証を7月末日までに郵送します。

①国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証

同一世帯で、国民健康保険加入者（擬制世帯主含む）全員の令和2年度市民税が非課税である国民健康保険加入者

②国民健康保険限度額適用認定証

①以外の国民健康保険加入者で70歳未満の人、または70歳以上75歳未満で保険証負担割合が3割のうち、住民税課税所得690万円未満の人

●手続きに必要なもの

国民健康保険被保険者証、現在所有している認定証、世帯主の印鑑（スタンプ式を除く）、マイナンバー

カードなど個人番号が確認できるもの、運転免許証などの身分証明書
※代理人手続きの場合、代理人の身分証明書を持参ください

【後期高齢者医療】

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証を持っている人で、対象となる人には、新しい認定証を7月末日までに郵送します。

後期高齢者医療保険料の変更

今回、保険料の均等割が変更になり、これまで8・5割軽減および8割軽減であった人は、軽減割合が変更となります。変更月は、保険料の納付方法によって異なります。

●口座振替または納付書の人

7月から

●年金差し引きの人

10月から

対象者の所得要件	均等割の軽減割合(年度)		
	R元	R2	R3
軽減判定所得が33万円以下	8.5割	7.75割	7割
うち世帯被保険者が各なし	8割	7割	7割



風景 地域の力で未来につなぐ 笛水の元気と笑顔を



小林市野尻町と接し、大淀川と岩瀬川が合流する緑豊かな山間部に位置する高崎町笛水地区。161世帯331人が暮らす地区内4つの自治公民館が協力して「どげんかせっせ笛水を活性化すっど！」を合言葉に、地域活性化事業に取り組んでいるのが、「笛水地区活性化委員会」です。

同委員会は、少子高齢化が進み、地域のつながりの希薄化などで地域の将来に危機感を感じた地区の住民らが、「笛水の宝を生かした元気な集落づくり」を目指し平成16年に発足。現在、「元気あふれる子どもたちの育成」や、「農林畜産業の活性化」など、笛水の宝を生かしながら取り組みを進めています。

「元気あふれる子どもたちの育成」では、田植えから餅つきまでを行う米づくり体験や小中学生合同の宿泊体験、十五夜祭りの縄編みなどを通して、子どもらの郷土愛と人間力を養っています。このほか、中小一貫教育や、地域外の児童生徒の受け入れに協力することで、地域と学校が連携・協働しながら児童・生徒の協調性や学力向上にも貢献しています。

「農林畜産業の活性化」では、地域の農産物や加工品を地元で販売しようと、平成19年に農産物直売所「茅葺きの里 笛水」を開所。住民手作



かやぶき屋根のふき替え作業



十五夜祭りの縄を編む子どもたち



岩瀬ダムの草刈り清掃を行う笛水地区活性化委員会メンバーのほか、
笛水小中学校の先生や児童・生徒と地域の皆さん



笛水地区活性化委員会
会長

おおまる ゆうじ
大丸 優二さん



令和2年度宮崎県地域づくり顕彰授賞式の様子

「笛水の一番の宝は、人間力と地域力」と話す大丸さんは、今後の展望について「大人たちの背中を見て育った子どもたちが、特色ある地域の宝を受け継ぎ、元気あふれる未来へとつないでほしい」と力を込めていました。

「活動が継続できているのは、地区の人たちや子どもたち、そして笛水小中学校の先生らみんなが一致団結して「笛水の元気」を発信しているから」と笑顔を見せます。結成当時31人だった同委員会は現在56人。元気なまちづくりに心地良い汗を流しています。



りで作り上げたかやぶき屋根は、同地区のシンボルになっています。また、笛水の良さを知ってもらおうと、毎年2回「笛水ウォーク」を開催。女性部らが中心となった田舎料理の振る舞いもあり、人気のイベントに発展するなど、さまざまな活動を通して笛水の元気と魅力を発信しています。

犯罪に戻らない・戻さない、地域の「チカラ」 地域で立ち直りを支える 「更生保護」の取り組み

罪を犯した人が、社会の一員として立ち直るためには、地域社会の理解と協力が必要です。7月は、「社会を明るくする運動」の強調月間であるとともに、「再犯防止啓発月間」でもあります。今回は、更生保護に取り組む民間ボランティアの活動を紹介します。 ◎問い合わせ 総務課 ☎23-2117

犯罪や非行からの立ち直り、社会参画のためには、生活や働く場の確保が必要です。その支援のため、保護司をはじめ全国約20万人のボランティアが、必要不可欠な役割を果たしています。

地域における「立ち直りの理解者」

●保護司

犯罪や非行からの立ち直りを支えるため、面接や訪問を通して、保護観察中の人を見守り、相談に応じ、助言を行います。また、刑務所や少年院に収容中の人が退所後、スムーズに社会復帰できるための環境整備や、犯罪防止のための啓発活動に取り組んでいます。

●更生保護女性会

女性の立場で、地域での犯罪予防活動や青少年の健全育成などに取り組んでいます。

●協力雇用主

過去に罪を犯し、その罪を償った人を理解した上で、雇用することにより立ち直りを支えています。

●BBS会

兄や姉のような存在として、学習支援や触れ合い行事を通じて、少年・少女の健全な成長や安全な地域社会の実現を目指し活動している、青年ボランティア団体です。

更生保護ボランティアの拠点 「更生保護サポートセンター」

同センターは、保護司会をはじめとする更生保護関係団体と、地域の関係機関や住民との連携を強め、更生保護活動の充実を図ることを目的としたボランティアの活動拠点です。市には、本市と三股町を活動エリアとする都城地区更生保護サポートセンター（都城地区保護司会・上町5-2）が設置されています。

●開設日時

月～金曜日 9時～16時

●主な活動

・面接場所の提供や保護司の活動支援、地域支援ネットワークづくり
・地域の実情やニーズを踏まえた犯罪・非行予防活動の推進、保護司適任者の確保、更生保護活動の情報発信

メッセージ

更生保護に参加してみませんか



都城地区保護司会
会長
稲丸 利弘さん

現在、都城地区では86人の保護司をはじめ、更生保護女性会、協力雇用主、BBS会が、罪を犯した人の立ち直りと社会復帰を支える「更生保護」に取り組んでいます。

この取り組みは、派手なものではなく草の根の活動です。日ごろの地道な積み重ねが、地域の安全・安心にもつながります。あなたも、豊富な知識や経験を生かして、更生保護活動に参加してみませんか。

7月は「社会を明るくする運動」月間

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生を理解し、立ち直りを支え、安全な地域社会を実現するための全国的な運動です。

第70回「社会を明るくする運動」作文コンテスト

家庭や学校での体験をもとに、犯罪のない地域社会づくりや、犯罪・非行からの立ち直りをテーマにした作文を募集します。

●対象

市内の小・中学生

●規格

400字詰め原稿用紙3～5枚程度

※原則手書き、自作・未発表

●申問

タイトルや学校名、学年、名前を明記し、9月18日(金)

までに都城地区保護司会(〒885-10072 上町5-2)へ郵送

☎36-15105

最大

5

千円分もらえる

「マイナポイント」

申し込みスタート!

国の消費活性化策「マイナポイント」の申し込みが、7月1日(水)から始まりました。ポイント取得は申し込み順となるため、早めに手続きください。

◎問い合わせ 商工政策課 ☎23-2983

マイナポイント取得までの流れ

①事前準備

マイナンバーカードを取得。

※申請から交付まで最大2カ月程度必要

②7月から申し込み

キャッシュレス決済サービスを1人につき1つ選択し、マイナポイントを申し込む。

③9月からポイント取得

②で選択した決済サービスを使って買い物またはチャージすると、利用金額の25割(上限5千円分)を決済サービスのポイントとして取得。
※令和3年3月まで

トピック

マイナポイントは、年齢問わず誰でも利用できます。子ども名義のキャッシュレス決済サービスの利用ができない場合は、親名義の決済サービスで利用ができます。その際、親とは別の決済サービスを選択ください。



マイナポイント説明会を開催

会場で説明動画を連続放映します。都合の良い時間に来場ください。

◎日程・場所 ※申し込み不要

7/13(月)	①高崎地区公民館 ②高城生涯学習センター ③山之口勤労福祉センター
7/14(火)	①西岳地区クラブハウス ②荘内商工会
7/16(木)	①沖水地区公民館 ②山田総合センター ③志和池地区公民館
7/17(金)	①中郷地区公民館 ②横市地区公民館
7/20(月)	②妻ヶ丘地区公民館 ③五十市地区公民館
7/21(火)	③祝吉地区公民館
7/22(水)	①小松原地区公民館
7/24(金)	①中央公民館
7/25(土)	①ウエルネス交流プラザ

◎受付時間 ①9時～11時30分、②13時～15時30分、③18時～20時30分

※7月13日から説明会の動画を動画配信サービス

YouTubeに掲載します。



[YouTubeチャンネル]

もう一度じっくり考えよう!

「地球温暖化と省エネ」

◎問い合わせ 環境政策課 ☎23-2130

私たちの日常生活に欠かせない電気がガス。しかし、大量に消費すると、大気中の二酸化炭素濃度の上昇につながり、地球温暖化が進みます。地球温暖化をこれ以上進行させないためにも、一人一人が問題意識を持ち、「省エネ」に取り組むことが求められています。

市の取り組み

市では、「第二次地球温暖化対策実行計画」を平成28年度に策定。市全体の温室効果ガス削減の長期目標を「2030年度の温室効果ガスの総排出量を、2013年度と比べ26%削減する」とし、さまざまな取り組みを行っています。

【中小企業向け無料省エネ診断】

省エネ対策に取り組む(株)九南と連携。中小企業の省エネ診断を無料で実施しています。電気などの使用状況を把握し、コスト抑制につながる効率的な省エネ対策を提案します。

【申問】(株)九南

☎0985-5615110

【再生可能エネルギーの普及推進】

太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギーの普及を推進。市内の小・中学校の屋根などを太陽光発電業者に貸し出し、太陽光パネルを設置する「屋根貸し事業」を行っています。



eco 実践! 家庭での省エネ

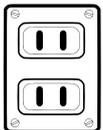
家庭でできる省エネの第一歩は、無駄な電気やガスの使用を減らすこと。今年の夏は「家計にも優しい省エネ」に取り組みましょう。

・エアコンの設定温度は、室温が28度になるように調整

※熱中症予防のため、無理のないよう調整ください

・日が当たるエアコンの室外機には、よしずなどの日除けを設置

・長期間使用していない電化製品のプラグは抜く



使わないプラグを抜く



注意ください

新型コロナウイルス感染防止

今後開催予定の催しや講座などについては、中止または延期となる可能性があります。参加を予定している人は、主催者に開催の有無を必ず確認ください。

募集

市文化賞受賞候補者の推薦

本市の文化の向上発展に関し、特に顕著な業績または、功労のあった本市在住者や出身者、縁故者、市内に所在する団体を表彰します。

●部門 ①学術、②芸術、③技術、

④社会教育、⑤体育、⑥文化功労

●申請 コミュニティ文化課、または各総合支所地域振興課にある所定の用紙（市ホームページでも入手可）に記入し、7月27日(月)までにコミュニティ文化課 ☎23-2132

市営一般墓地の利用者

●申込期間 7月15日(水)～22日(水)

※区画は、後日行う抽選で決定

●応募条件

・市内に本籍または住所がある

・市営一般墓地および合葬墓を使用していない

・使用許可後3年以内に墓碑などを建立できる

・墓地使用料を一括納入できる

・1世帯1区画のみ

※区画決定後、1週間以内に使用許可手続きが必要

●その他 随時募集の区画や申し込み方法など詳しくは、問い合わせください

●申請 環境政策課 ☎23-2130

成人式実行委員

各地区の成人式の企画運営を行う、新成人を募集します。

●開催地区 本庁管内は中学校区

(西岳・夏尾地区は合同)ごと、総合支所管内は町ごと

●対象 平成12年4月2日～平成13

年4月1日生まれの人

●その他 推薦したい人がいる場合は、連絡ください

●申請 生涯学習課 ☎23-9545

各総合支所地域振興課

都城市景観図画コンクール

「まもりたい わたしたちの都城」

をテーマに、作品を募集します。

●対象 市内小・中学校に在学の子

童・生徒

●応募規格 四つ切り画用紙

●申請 8月3日(月)～9月4日(金)に都

市計画課 ☎23-2762

催し

令和2年度 都城市戦没者・空襲犠牲者合同追悼式(中止)

市では、毎年8月6日に都城市戦没者空襲犠牲者合同追悼式を開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止します。

●問い合わせ 福祉課 ☎23-2980

講座・教室

QR決済をまとめませんか

J P Q R 説明・申込会(無料)

J P Q Rとは、QR決済の統一規格。1つのQRで、複数の決済サービスに対応します。当日は説明会のほか、申し込みのサポートも行います。

※説明会の参加のみ可

●日時 7月21日(火)

14時～15時30分

●場所 中央公民館

●対象 法人または個人事業主

●定員 70人程度

●申込方法 7月20日(月)までに、市

ホームページから申し込み

ください

●問い合わせ 総合政策課

☎23-7161



普通救命講習(無料)

●日時 7月31日(金) 9時～12時

●場所 消防局(苜浦原町)

●対象 市内に在住・在勤・在学する18歳以上の人

●定員 20人 ※申し込み順

●申請 7月28日(火)までに消防局警防救急課 ☎22-8883

認知症家族支援「なごみ会」(中止)

新型コロナウイルス感染防止のため、7月18日(土)と8月21日(金)は、中止となりました。

●問い合わせ 都城コア学園 ☎38-4811



相談

いろいろの健康相談(無料)

精神科の医師が相談に応じます。

●日時 7月16日(木)

13時30分～15時

●場所 都城保健所

●定員 3人 ※要予約

●問い合わせ 都城保健所 ☎23-4504

お知らせ

市有財産の売却

●入札日時 8月18日(火) 10時～

●場所 高城総合支所西別館

●物件・最低売却価格・地目・地積

市有地(高城町桜木1293番1～5)
538万1千円
宅地 1,379・64平方メートル

※入札参加資格など詳しくは、市ホームページを確認ください

QRコード

●申請 7月31日(金)の15時までに高城総合支所地域振興課

☎58-12311

介護保険料の納付

【納付書または口座振替の人】

令和2年度介護保険料納入通知書を7月中旬に発送しますので、期日までに納付ください。期限内の納入がないときは、納税お知らせセンターから電話で案内します。納付書が届いた人で、口座振替に変更したい場合は、取扱金融機関で口座振替依頼書に必要な事項を記入し、申し込みください。申し込みの翌月または翌々月から振り替えを開始します。

【年金差し引きの人】

令和2年度介護保険料納入通知書

兼特別徴収通知書を7月下旬に発送します。保険料額の変更により、4・6・8月と10・12・2月の保険料の差が大きくなる場合があります。その場合、10月以降の各保険料の差し引きが均等になるよう、8月の保険料で調整します。

【減免制度】

65歳以上で収入が少ない人の負担軽減のために、介護保険料の減免制度があります。なお、毎年手続きが必要です。

●対象 次の全てに該当する人

- ・介護保険料が第2・3段階
- ・前年の世帯年間収入額が、1人世帯の場合105万円以下(世帯員が1人増えるごとに35万円加算)
- ・市民税課税者に扶養されていない
- ・市民税課税者と生計を共にしていない
- ・世帯の預貯金が160万円以下
- ・居住用以外の不動産を所有していない

●減免額 第2・3段階の保険料年額を、第1段階相当の年額2万2,320円に減額

※9月以降の申請は、申請月以降を月割計算した額を減額

●受け付け 8月3日(月)～令和3年4月30日(金)までに介護保険課(オレンジ7番窓口)または、各総合支所

市民生活課

※新型コロナウイルス感染拡大による収入減少などによって、保険料が納付困難となった人を対象とした減免制度があります。詳しくは、納入通知書同封のちらしを確認ください

問 介護保険課 ☎23-12596

児童扶養手当現況届、母子・父子等医療費受給資格証および寡婦等医療費受給資格証の更新

7月中旬から8月初旬までに、対象者に更新届一式を送付予定です。必要事項を記入・押印し、必要書類を添えて返信ください。

※今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、更新届の提出は郵送のみとします。令和元年中の所得が未申告の人は、先に申告が必要です

問 こども課 ☎23-12684

国民年金保険料免除申請と納付猶予

保険料の納付が困難なときは、本人や配偶者、世帯主の前年所得に応じて、保険料が免除や猶予される制度があります。免除や納付猶予になった期間は、年金の受給資格期間に算入されるほか、未納であるよりも受給が有利です。

令和2年度の免除期間は、7月から令和3年6月までです。過去に未納期間がある人は、申請受理月から2年1カ月前(すでに保険料納付済の月を除く)までさかのぼっての申請できます。速やかに手続きください。

●必要なもの 身分を証明するもの、年金手帳、印鑑(スタンプ式を除く)、退職の場合は離職票や雇用保険受給資格者証などの写し

※本人および配偶者、世帯主の前年所得の申告を行っていることが条件。代理申請時は、委任状が必要

●申請場所 保険年金課(黄色窓口)、各総合支所市民生活課、各地区市民センター、都城年金事務所

問 保険年金課 ☎23-12629

問 都城年金事務所 ☎23-12571

専用水道の届け出

専用水道の布設や変更のあるときは、次の届け出が必要で

【井戸などの自己水源の場合】

- ・100人を超える居住者に供給または、1日最大給水量が20トを超える自己水源

【公営水道から供給を受ける場合】

- ・有効容量の合計が100トを超える受水槽 など

問 環境政策課 ☎23-12130



家庭用プラスチック製品は燃やせるゴミです

お知らせ

6次産業化推進補助事業

●対象 6次産業化に取り組む農林畜産業者（個人や法人、団体）

●対象事業・補助率

ソフト事業（新商品開発や展示会への出展など）

2分の1以内（上限50万円）

ハード事業（直売所や加工施設、加工用機械設備などの新設・増設）

3分の1以内（上限300万円）

※申し込み方法など詳しくは、市ホームページを確認ください

申請 7月29日(水)までにふるさと産業推進局 ☎23-2193



令和2・3年度

競争入札参加資格の定期受け付け

●受付期間 7月16日(木)～31日(金) 9時～11時30分、13時～16時

●業務区分

- ①物品・印刷（事務用品や薬品、原材料、被服、電気機器、自動車など）
- ②役務（清掃や警備、施設管理、人材派遣、廃棄物収集運搬など）

●有効期間 10月1日～令和4年9月30日（2年間）

問 契約課 ① ☎23-2669

② ☎23-2679

無人ヘリ農薬散布

水稲と大豆作付農地に農薬を散布します。ヘリが近くを飛んでいるときは窓を閉め、洗濯物を外に干さないでください。作業中はヘリに近付かず、農薬が体にかかった場合は、できるだけ早くせつけんを使って洗い流してください。

※日程は、天候により変更になる場合があります。散布地付近で養蜂や有機農作物などを栽培している人は、連絡ください

●地域別実施日程

姫十市	8/1(土)、9/1(火)
五十吉	8/1(土)、9/1(火)
沖水	8/1(土)～6(木)、9/1(火)～6(日) ※大豆は、8月下旬、9月中旬
志和池	7/28(火)、8/28(金)、9/18(金)
庄内	7/25(土)、8/25(火)
西岳	8/7(月)～17(金)、18(土)
梅北	7/29(水)、8/27(木)
安久	7/19(日)～尾平野・石原
山之口	7/27(月)、8/26(水)
高城	8/3(月)～4(火)、9/2(水)～3(木) 有水・四家
山田	7/20(月)、8/19(水) ※大豆は、9月中旬
高崎	8/7(木)～21(金)、22(水)

●散布時間 6時～17時

問 都城地区無人ヘリ防除協議会事務局 ☎22-11107

スズメバチに注意!

秋にかけて、スズメバチの活動が活発になります。スズメバチを見つけたら、近くに巣がある可能性があるので、その場からすぐに離れましょう。山などに出掛けるときは、肌の露出を控え、スズメバチが攻撃する黒色の物は身に付けないようにしましょう。

※市では、私有地のハチの巣駆除は行っていません。土地の所有者または管理者が、専門業者に駆除を依頼してください

問 環境政策課 ☎23-2130

健康マイレージ

健診や県公式アプリS.A.L.K.O.を活用した健康づくりなど、健康増進に取り組み、健康マイレージを申請すると、市の温泉施設や道の駅などで使用できる千円分のポイントを取ることができます。

●定員 300人 ※申し込み順

●申請方法 健康課や各総合支所市民生活課などで配布する申請書を記入し、マイナンバーカードと併せて令和3年3月5日(金)までに健康課窓口を持参

※詳しくは、市ホームページを確認ください

問 健康課 ☎23-2765



みんなで取り組もう

環境美化の日

7月の第4日曜日は、環境美化の日。市内一斉の取り組みです。小・中学生にも参加を呼び掛け、清掃や花を植えるなどの緑化にみんなで取り組みましょう。なお、新型コロナウイルス感染症予防にも配慮して作業ください。

●実施基準日 7月26日(日)

●注意事項

- ・草刈機などを使用する際は、周囲に人がいないか確認し、けがに注意しましょう
- ・雑草や雑木を含む家庭から出るごみは、指定の処分場へ持ち込むことはできません

問 環境政策課 ☎23-2130

甘藷を栽培する皆さんへ

「サツマイモ基腐病」の発生が確認されています。まん延防止のため、発病株を発見した場合、次の対処をお願いします。

- ①すぐに除去し、ほ場外へ持ち出す
- ②周辺への感染拡大を防ぐため、銅剤を散布する

※排水が悪いと基腐病が多発するため、溝を掘って、ほ場の排水対策をしましょう

問 農産園芸課 ☎23-2425

美術館夏休み企画 (無料)

入門アートの疑問「平和の彩典」

小・中学生を対象としたアートへの入門編として、戦後75年に関連した美術作品を展示します。

●期間 7月14日(火)～8月23日(日)

9時～17時

※入館は16時30分まで。月曜休館

美術館 ☎25-1447

新型コロナウイルス感染症に
関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の
相談窓口

次の症状があるときは、いきなり病院を受診せず、新型コロナウイルス感染症健康相談センターに相談ください。

・呼吸困難(息苦しさ)や倦怠感(強いだるさ)、高熱などの症状があるとき

・妊婦を含む重症化しやすい人で、発熱や咳などの症状があるとき
・それ以外の人で、発熱や咳などの症状が続くとき

📞 新型コロナウイルス感染症健康相談センター(24時間対応)

FAX 0985-144-2616
☎ 0985-178-5670

休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00
※歯科は17:00まで
◎みやざき医療ナビも利用ください



みやざき医療ナビ

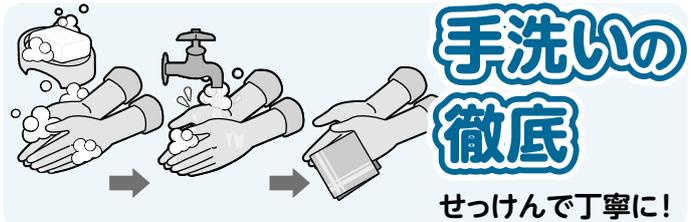
月日	医療機関名	電話番号
7/23 (木)	仮屋医院(内・小)	36-0521
	藤元総合病院(内)	22-1717
	大岐医院(内・胃)	57-2025
	都城フォレスト・クリニック脳神経外科	80-4313
	橋病院(整)	23-7236
	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
	浜田歯科医院	22-1355
7/24 (金)	児玉小児科	25-5570
	森山内科・脳神経外科(内)	21-5000
	ライフクリニック(内)	39-2525
	一心外科医院(外・胃・肛・内)	52-7788
	花房泌尿器科医院	25-1177
	武田産婦人科医院	22-0336
	ほりのうちデンタルクリニック	26-7222
7/26 (日)	ふくしまクリニック(内・消・小)	46-5001
	野辺医院(内・胃)	22-0153
	いづみ内科医院	22-7111
	川畑医院(外・胃)	46-3225
	もちお蛸原医院(整・形)	21-5355
	宮田眼科病院	22-1441
	広瀬歯科医院	25-6800

※診療機関は変更することがあります
詳しくは、テレホンサービス(医師会は☎23-5555、歯科医師会は☎25-4100)で確認ください

●休日当番薬局

7/23(木)	そうごう志和池、サンライト川東、オレンジ、ひむか三股
7/24(金)	とまと都城、サン蔵原、みんなの都城はなぐり、コアファーマシー、リブ
7/26(日)	あい上町、もちおさくら、くらはら

新型コロナウイルス
感染を防ごう!



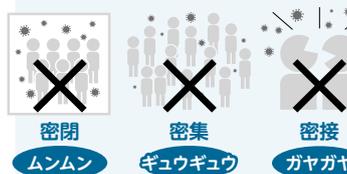
手洗いの
徹底

せっけんで丁寧に!

咳エチケットの
徹底

マスクがない場合は
ハンカチや袖で
目を覆う

まずは広めない!



3つの「密」に
気を付けて

密閉・密集・密接に注意!

「新しい生活様式」の
実践



感染流行地域に行ったり、
感染流行地域の人と会ったりする
ときは、特に注意ください。

7月は「愛の血液助け合い運動」1月間

安全な血液の安定確保のため、

献血に協力ください

◎問い合わせ 日本赤十字社宮崎県支部

都城市地区事務局（福祉課内） ☎23-2980

献血は身近なボランティア

病気治療や手術などで輸血を必要としている人に、健康な人の血液を提供することで、命をつなぐ献血。

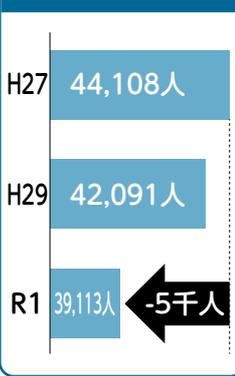
国内では、1日当たり約3千人が輸血を受けているといわれています。

血液は、人工的に造ることや長期保存ができません。このため、日本赤十字社が中心となって、血液提供のボランティアとも言える「献血」を、皆さんに呼び掛けています。

若い世代への呼び掛け

献血をする人は年々減少。このため、これから社会を支える若い世代への普及啓発に力を入れています。

県内の献血者数推移



新型コロナウイルス感染防止も万全

仮に緊急事態宣言が発令されたときも、輸血医療に使用する血液を確保するため、献血への協力は不要。不急の外出には当たりません。また、献血会場は、安全対策を徹底して、安心して献血できる衛生環境をつくっています。

献血に協力ください

献血は、常設会場の献血ルーム（カリノ宮崎・宮崎市橋通東四丁目8-1）のほか、県内を巡回する献血バスで実施しています。ぜひ、協力ください。

献血バスの運行スケジュール

日時や会場などは、宮崎県赤十字血液センターのホームページで確認ください。

宮崎県赤十字血液センター ☎0985-5011800



7月28日は世界肝炎デー

肝炎ウイルス検診を受けて、

早期発見・早期治療

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765

世界保健機関（WHO）は、世界的なウイルス性肝炎のまん延防止と、感染者への差別や偏見の解消に加え、感染予防の推進を目的に、7月28日を世界肝炎デーと定めています。

肝硬変や肝がんにつながる「肝炎」

肝炎は、肝臓に炎症が起こり、肝細胞が破壊される病気です。その原因は、ウイルス性のものが大半を占め、B型・C型肝炎ウイルスの患者や感染者は、300万人以上と推計されていて、国内最大の感染症といわれています。

肝臓は「沈黙の臓器」といわれています。肝炎ウイルスに感染していても、熱や痛みなどの症状はほとんどなく、気付かないうちに肝硬変や肝がんに行進します。

ウイルスから身を守ろう

感染予防のために、他人の血液に触れないようにしましょう。

早期発見・治療のために定期的に検診を受けましょう！

肝炎の早期発見・治療のためには、定期的な検査が有効です。また、肝炎ウイルスに感染しても、早期治療で重症化を防ぐことができます。

市では、節目年齢に到達する人を対象に無料検診を実施しています。今年度の対象者には、クーポン券（黄色のがき）を5月末に送付しています。

●対象 40・45・50・55・60・65・70歳に到達する人で、今までに肝炎ウイルス検診を受けたことのない人

●検診場所 市・三股町内の指定医療機関（クーポン券に記載）
●内容 血液検査

●利用期限 令和3年2月28日
●注意 受診の際は、必ずクーポン券を持参ください。紛失した場合は再発行します





健康ひとくちメモ

熱中症になりやすい季節。暑い夏を安全に過ごそう！

熱中症は、暑さで体温調節機能が乱れたり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたりすることで、目まいやけいれん、頭痛などの症状を引き起こします。



今年は、新型コロナウイルスへの感染予防を行いながら、熱中症にも注意しなければなりません。気温や湿度が高い状況でのマスク着用は注意が必要です。屋外でマスクを外すときは、人との距離を2m以上保ちましょう。また、2歳未満の子どものマスク着用については、窒息の恐れがあるため、使用を控えましょう。

- 検診料 2千円
- 受付時間 ① 9時～11時30分、② 13時～15時30分、③ 13時30分～16時

8/20(木)	①横市地区公民館 ②妻ヶ丘地区公民館
8/5(水)	①西部保健センター (高崎福祉保健センター) ③志和池地区公民館
8/4(火)	①②五十市地区公民館

- 対象 40歳以上の和暦で奇数年生まれの女性
- 日程・場所

- 検診料 1,300円
- 受付時間 8時30分～10時30分

8/17(月)	五十市地区公民館
8/27(木)	沖水地区公民館
8/30(日)	コミュニティセンター

- 検診料 1,300円
- 対象 40歳以上の市民
- 日程・場所

- 受付時間 9時～10時、13時30分～14時30分
- 検診料 1,300円
- 対象 20歳以上の和暦で奇数年生まれの女性
- 日程・場所

- 検診料 1,300円
- 対象 20歳以上の和暦で奇数年生まれの女性
- 日程・場所



健康づくりの第一歩 がん検診を受けよう！

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765



◎あなたの年代は？ (○をつけてください)
10代 ・ 20～30代 ・ 40～50代 ・ 60代以上

◎7月号で特に興味を持ったページのタイトル

◎7月号を読んだのわたしの一言

◎今後、取り扱ってほしい記事

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません

5月号に寄せられたお便り



このコーナーでは、「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられた意見を、今後の広報紙に生かしていきます。

コロナ禍で大変な中、表紙のこいのぼりと親子の写真を見て、穏やかな日常生活の大切さをしみじみと感じました。
(郡元二丁目 うめちゃんさん)

都城志布志道路が着々と整備されている状況が、分かりました。今後、経済振興や災害対応などで効果を発揮してくれると期待が膨らみます。
(高崎町大牟田 R・Nさん)

マイナポイントの説明動画を、動画配信サービスYouTubeで見られると分かりました。仕事が忙しいので大変助かります。
(早鈴町 A・Oさん)

絆ノートの配布、良い企画だと思いました。「おくやみ窓口」といい、こうした先進的なアイデアは素晴らしい！！
(姫城町 ぼくちゃん)

▲点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)



都城コアカレッジ
(介護福祉科)

☎ 38-4811

日本の「介護」は、先進的モデルの一つとしてアジア諸国から注目されています。ロボット技術の開発も進み、今後も需要が高まり続け、成長が見込まれる産業の一つです。

本科は、介護事業所と連携し、実践的な施設実習体制を整備。介護の専門職である介護福祉士の国家試験合格率は、3年連続100%を誇ります。また、県の修学資金貸付など学費の面でも充実したサポートがあります。

赤塚美香さん(2年・都城農業高校出身)

「機械化も進み、介護に対するイメージが変わった。介護福祉士の資格を取って、仕



学校内での実習の様子



(左から) 赤塚さん、日高先生、松元さん

事の幅を広げたい」と目を輝かせます。

松元めぐみさん(2年・都城東高校出身)は「祖母の介護をきっかけに、介護を学びたいと思った皆さんの喜ぶ顔が何よりもうれしい」と笑顔を見せます。

日高芳彦先生は「介護は、生きていく上で、いつか必ず必要となる。そのため、介護福祉士は、地域に欠かせない存在。自分たちの存在意義を考えながら、学びを深めてほしい」とエールを送っていました。

●取得できる資格
介護福祉士受験資格など

今月の

読者プレゼント



【チキン南蛮とハンバーグ定食お食事券 ペア5組】

商品提供事業者

王様のレストラン

(中町17-9シネポートビル1F 中町フードホール内) ☎21-1590

じっくり煮込んだ南蛮酢に具材たっぷりのタルタルソースをかけた自慢のチキン南蛮と、ハンバーグの人気定食をプレゼント。6月にオープンした同店は、ピザやパスタなども提供します。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、7月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

◎応募締め切り 7月31日(金) 当日消印有効

◎当選者発表 本紙9月号

◎5月号当選者 山内昌博さん 他2人

◎5月号応募総数 95通

※市公式LINEとお友だちの人は、WEBで応募できます。詳しくは、裏表紙で確認ください

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

63円切手をお貼りください



都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 Vol.175 2020年7月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -

▶点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

vol.27

都城市立
美術館



「俘虜二人」(1943年)
山田新一作 (キャンパス・油彩)

戦時中に制作された本作の題名にある「俘虜」とは、捕虜のことです。一見すると、2人の男性が腕を組んで休憩している光景ですが、名札の位置に違和感を覚えるかもしれません。本来、この名札は左胸に付けるべきものですが、わざと中央にずらし、服の合わせと重ねて描かれています。

この作品を制作途中であった山田は、捕虜である2人が自分と同じキリスト教徒であることを知り、彼らのために何かできないかと思案。服の合わせと名札を組み合わせることで、十字架を表現することを思い付き、描いたのです。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎ 25-1447

国際交流員の
ひとりごと

ジョージ・ウィリアム・
グーナンさん
(オーストラリア) vol.8



「タフマダー」に参加したジョージさん

体力と精神力が試されるスポーツ

オーストラリアは人口の少ない国ですが、多くの人々がスポーツを楽しんでいます。スポーツ大会の種類も豊富で、珍しいイベントが数多くあります。

例えば、8年前に始まった「タフマダー」は、体力と精神力が試される障害物マラソン。コースは、現役の軍人らが考案した長く険しいもので、高い壁を乗り越え、煙の中を進み、ときには感電したり、氷に沈んだりといくつもの過酷な試練が待ち受けます。あまりの厳しさに、参加者の半数以上が脱落。私も一度参加しましたが、これまでの人生の中で一番つらい競技でした。ゴールした時は、喜びもひとしおでしたが、もう一度参加するかどうかは、分かりません！

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎ 23-2295

ぼんちくん
歴史探訪



「都城市の名はここから？」

都城歴史資料館の西側に、杉木立に囲まれた小高い塚「都嶋」があります。戦国時代、この一帯には山城「都城」が築かれていました。今でも、その跡が、至る所に残っています。

この塚は、「都城」の本丸への入口を守る重要な位置に当たります。また、江戸時代後期の地誌「庄内地理志」では、神武天皇御所跡の神聖な場所に築かれたこの塚の名、「都嶋」から「都城」が生まれたと記されています。これらのことから、城にとって「都嶋」は、防御面や精神面で、大切な場所であったと考えられます。

私たちの住む地域全体を指すようになり、現在の市の名称として受け継がれています。



都城歴史資料館の西側にある「都嶋」

問 文化財課 ☎ 23-19547

都城島津
伝承館だより
刃 無銘 (則重)

日本刀は、刀工が「折り返し鍛錬」という工法で鉄を鍛え、刀身に「焼入れ」作業を行うことで、さまざまな地鉄の模様(鍛え肌)や、刃の模様(刃文)が生まれます。そのため、流派や刀工個人の技術によってさまざまな模様のある刀が存在し、製作時期や生産地が分かります。

都城島津邸では、鎌倉時代末期の越中国呉服郷(現在の富山県富山市五福)の刀工である則重が製作した日本刀を展示しています。

国宝や重要文化財に指定された刀を数多く生み出した則重。その作風は、この刀にも表れていて、地鉄にはゴツゴツした松の皮のように幾重にも重なって見える則重特有の鍛え肌「松皮肌」が見られます。多くの見所がある日本刀。この刀からも、この時代の刀剣芸術の一端をうかがい知ることができます。



古今鍛冶備考(抜粋)

問 都城島津邸 ☎ 23-12116

行こうよ! まるまる!



番外編

今回は番外編として、Mallmallに隣接するウエルネス交流プラザの1コーナーを紹介。

本施設では、集中して勉強したい人のために自習コーナーを用意しています。テストや資格試験の勉強に最適です。現在は、新型コロナウイルス感染防止のため、座席の間隔を空けています。安心して利用できますので、ぜひ、お越しください。

【施設からのお願い】 来館の際は、マスクを着用ください



広々使える「自習コーナー」

自習コーナー設備など

- ・利用可能時間 9:30～21:00
- ※休館日および施設貸出時は除く
- ・スクール形式のデスクライト付き(一部)の座席あり
- ・有料の電源あり。持ち込んだパソコンの利用も可能

◎問い合わせ

ウエルネス交流プラザ ☎ 26-7770

利用のルール

- ・利用開始や終了時には、受付で手続きください
- ・利用者による座席の指定はできません
- ・休憩などで長時間離席する場合、必ず届け出てください
- ・ごみは必ず持ち帰りください
- ・汚損した場合は、速やかに知らせてください
- ・マナーを守って利用ください



News from library

図書館だより

◎問い合わせ 市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224

耳より情報

皆さんの「調べもの」をお手伝い

市立図書館では、皆さんのさまざまな調べもののお手伝いをしています。「梅北町の地名の由来は?」「自宅でトロピカルフルーツを育てたい」「昔あった都城の劇場に出演した有名俳優について知りたい」など、気軽に相談ください。

[ワンポイント]

市立図書館は、レファレンス協同データベース*に参加しています。事例の一部は、QRから確認ください。

※国立国会図書館が全国の図書館などと協同で構築している、「調べもの」のためのデータベース



市立図書館

- 休館日 / なし
- 開館時間 / 9:00～21:00

高城図書館

- 休館日 / 7月7日・14日・19日・21日・23日・24日・28日、8月4日・10日・11日
- 開館時間 / 9:30～18:00

今月のオススメ



図書館で調べる

高田高史(著) 筑摩書房(出版)

中高生向けに、ネットでの検索から一歩進んだ『情報のひねり出し方』を、図書館の達人が伝授します。

今月のオススメ



レファレンスと図書館 ある図書館司書の日記

大串夏身(著) 皓星社(出版)

「ワニの捕まえ方を書いた本はありますか?」など、都立中央図書館相談係に、実際に寄せられた質問をつづった記録。

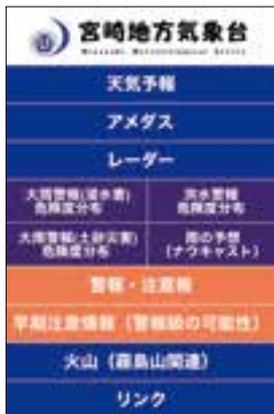
安全・安心情報

◎問い合わせ
危機管理課 ☎23-2129



台風や大雨など災害に注意する季節「もしも」に備えた情報収集を!

宮崎地方気象台のスマートフォン用のホームページをご存知ですか。天気予報やアメダスのほか、災害時に見ることの多い気象情報がコンパクトに表示されています。情報収集の手段の一つとして、ぜひ、活用ください。



※スマートフォンのホーム画面にページを追加などして利用ください



市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

◆BTVケーブルテレビ (デジタル 111ch)

「みやこんじょジャーナル」 ※毎回10分間放送
① 6:50 ~ ② 11:50 ~ ③ 16:50 ~
④ 20:50 ~ ⑤ 22:50 ~

テレビ番組の案内

- MRTラジオ (AM放送936kHz、ワイド FM90.4MHz)
「みやこのじょうドキドキナビ」
毎週月～金曜日 (祝日除く) 15:30～15:45
- シティエフエム都城 (FM放送 76.4MHz)
「インフォメーションM」 毎週月～金曜日
9:50～9:55、15:55～16:00 (再)

都城市現住人口

令和2年6月1日現在	前月比	前年比
世帯数	71,379世帯 (9)	(407)
人口総数	160,367人 (-6)	(-770)
男性	75,459人 (3)	(-285)
女性	84,908人 (-9)	(-485)

スマートフォンからも市政情報を確認できます。



※平成27年国勢調査に基づく推計人口です



全国的な緊急事態宣言が解除となった一方で、六月灯や夏祭りなどの催しが自粛となる今夏。子どもらの夏の思い出づくりや地域の交流など、取材の機会が大幅に少なくなり「どうしたものか」と、日々、寂しさを感じています。そして、取材で日焼けしているであろうこの季節。きっと、今年は日に焼けていないだろうと思いきや、やはり焼けています。その訳は自宅敷地の草刈り。週末の度にやってくる草刈りだけは、大量の汗をかく、いつもと同じ暑い夏になりそうです。(久)

移住・定住サポートセンター

◎問い合わせ ☎23-2542

移住・定住サポートセンターでは、本市への移住を検討している人や、移住後の住居や就職先を探している人などの相談に応じています。今回は、移住者の声を紹介합니다。

インタビュー



都城で充実した毎日を過ごしています!

甲斐 美里さん
(下川東二丁目)

大分から移住して1年が経ちました。元々は宮崎大学に進学し、勉学の傍ら弓道に打ち込み、卒業後は大分で就職をしました。しかし、「練習環境が整った都城で腕を磨き、弓道競技で国体に出場したい」という思いから、移住を決めました。移住を検討した際、住まい探しに利用した「お試し滞在制度」や、移住後に活用した「転職応援補助金制度」など、都城の移住制度の手厚さを実感しました。

移住後は、弓道を通じて友人もでき、充実した毎日を過ごしています。また、まちがコンパクトなので移動がしやすく、何より住みやすさが魅力です。都城に移住して、本当に良かったです!

NPOのイベント情報

新型コロナウイルス感染防止のため、イベントが中止または延期になる場合があります。

参加を予定している人は、主催者に開催の有無を必ずご確認ください。

終活・相続無料相談会 ※要予約

- 日時 7/11(土)・18(土)・26(日) 10時～17時
- 場所 ライフサポートセンターHAPPY 終活案内所(中町17-14)
- ☎ ライフサポートセンターHAPPY(八反田) ☎090-2855-0482

視覚障がい者ピアサポート相談会

- 日時 7/15(水) 13時～15時
- 場所 もみじサロン(志比田町3362-2)
- ☎ ビ助っ人(三原) ☎57-7744

シエロコモ! シニア対象運動トレーニング&レクリエーション ※要予約

- 日時 7/16(木)、8/6(木) 10時～11時
- 場所 ウェルネス交流プラザ
- ☎ 都城スポーツクラブシエロ(水久保) ☎090-8407-0406

田舎暮らしを愉しむ講座(めか床作り) ※要予約

- 日時 7/17(金)・18(土) 10時～13時
- 場所 がまこう庵(吉之元町5186)
- ☎ 手仕事舎そうあい(蒲生) ☎37-0002

市役所からのお願い

◎問い合わせ
コミュニティ文化課
☎23-7146



広報紙など各種文書を配布するときのお願いです！

新型コロナウイルス感染防止のため、次の取り組みの徹底をお願いします。なお、多人数が文書に触れる機会を減らすため、当面の間、回覧文書による情報提供は中止します。



まずは手洗い



マスクを着用して仕分け



密にならない



数えるときや仕分けのときに指をなめない！



広報紙以外は広報紙に挟み込み、丸めない



ポストへ投函。直接手渡さない！

都城市

LINE

友だちになって いち早く情報を受け取ろう！

台風や大雨の時期がやってきます。今年は、新型コロナウイルス感染予防を意識した避難の想定が必要です。都城市LINEは、皆さんに正しい避難情報をいち早くお届けします。

プレゼントも貰えるかも!?

次はあなたの番です!!

都城市LINEはお友だちの皆さんにプレゼントを随時企画！
都城市LINEのタイムラインに応募フォームを掲載します。
今月から、広報都城読者プレゼントもLINEで応募できます。

\\ともだち募集中//



◎問い合わせ
秘書広報課 ☎23-3174